

2024 年 6 月 10 日

## ニュースリリース

### 「第 5 回秋田県内における IT/DX の導入実態に関する調査」

#### 秋田デジタル利活用推進協会（旧秋田 RPA 協会）が開始します。

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会※（本部秋田市、会長：齋藤和美）では、2024 年 6 月に第 5 回秋田県内における IT/DX の導入実態に関する調査を開始する。Web と郵送で約 400 件の有効回答票を回収する予定。協会では定期的に年数回の県内の景気判断のための景況感と最新 IT/DX の活用実態に関する調査を実施して、秋田デジタル利活用推進協会会員や秋田県の企業へ結果をフィードバックし、IT の有効活用、推進する活動を行う。同様にセミナーや講演、教育支援などを通じて最新 IT/DX の状況の告知、普及を図っていく。

「以下、今回の調査の詳細。」

#### 第 5 回秋田県内における IT/DX の導入実態に関する調査ご協力の御願い

拝啓 各位におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

当協会は本年度から、一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会へ活動実態に即した協会名に変更しました。協会発足以来、秋田県内の民間企業の IT、デジタル化の実態を把握することを目的に、県内の企業の景況感と IT/DX に関しての実態についてのアンケート調査を実施しております。昨年も調査ご協力いただき、大変ありがとうございました。その結果につきましては、ご協力の皆様に調査結果のダイジェストとしてお送りいたしました。

[https://rpa-akita.jp/wp-content/uploads/2023/08/ictdx\\_no4\\_fin.pdf](https://rpa-akita.jp/wp-content/uploads/2023/08/ictdx_no4_fin.pdf)

さて、当協会としては、年 1 回の定点調査として、秋田県内の企業の IT/DX の導入実態と景況感に関しての調査を行っており、今回は 5 回目の調査実施のご協力のお願ひとなります。

なお当調査の集計・分析結果は、個別の情報が特定されない統計情報として、回答者様への送付、Web・メディアでの公開を予定しております。

どうかご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。 敬具

※協会の名称変更について：「一般社団法人 秋田 RPA 協会は、2019 年 9 月の設立以来、RPA 技術の普及と人材育成に尽力してまいりました。この度、更なる飛躍を目指し、新たな時代に向けて協会の名称変更を検討しました。会員の皆様にアンケートを実施し、その結果を受けて、2024 年 6 月に新たな名称を「一般社団法人 秋田デジタル利活用推進協会」とすることになりました

### 調査概要

調査目的：第 5 回秋田県内における IT/DX の導入実態に関する調査

調査対象：県内に本社を有する民間企業の経営者・経営層、または情報システム担当者

調査サンプルの抽出方法：クラスター抽出法

調査方法：原則 WEB での回答（郵送回答も一部併用）

調査期間：2024 年 6 月 17 日～7 月 12 日

調査結果の利用方法：個人を特定されない統計情報として、秋田デジタル利活用推進協会 Web、地元メディアなどで公開

調査結果の分析方法：企業規模、業種、地域ごとに集計・分析

当アンケートの回答時間の目安は約 5 分です。

「秋田デジタル利活用推進協会」で検索、またはアドレスバーに下記 URL を入力してください。

[https://akita-rpa.satori.site/202406\\_Questionnaire](https://akita-rpa.satori.site/202406_Questionnaire)



「調査連絡先」

〒010-0865 秋田県秋田市手形新栄町 7 番 47 号

akita.rpa@gmail.com Fax:018-838-7113

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

(旧一般社団法人秋田 RPA 協会)

<https://rpa-akita.jp/>

事務局 調査担当

主催：一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

(旧一般社団法人秋田 RPA 協会)

後援：秋田大学産学連携推進機構

秋田県、秋田市、秋田商工会議所

協力：エイデイケイ富士システム(株)

秋田ワーケーション推進協会

(予定含む)